薬事委員会 WG 記録

日 時: 平成 26 年 10 月 1 日(水) 17 時 30 分

場 所:薬剤部・カンファランス室

出 席 者:伊藤、西垣(和)、諏訪、森田、安田(浩)、小森

代理出席者: 奥村

協議事項

1. 新規院外処方申請品目について

新たに申請のあったジオトリフ錠について協議された。申請科からは3規格の依頼があったが、調剤薬局から在庫管理の要望があったため、規格数について再検討して頂き、20mg と30mgの2規格のみを採用することとした。

2. 同一成分で複数銘柄が採用されている品目の見直し

同一成分同一規格で複数銘柄の薬品が43組86品目あり、過去1年間の使用実績に大幅な差がある18組の品目について1銘柄にしてはどうかとの意見があった。該当薬剤について各処方医に確認し、15組の品目については1銘柄へ切替えることについて了承が得られた。活性型VD3製剤3品目については、複数の診療科で多数の患者に使用されていたことから、別途調査依頼をかけることとした。

3. 複数包装が採用されている品目の見直し

イソバイドシロップ 70%については計量包装 1 規格と分包包装 2 規格の併せて 3 規格が採用されているが、容量(mL)で処方されている患者が少ないこと、またその多くは分包品へ切替可能な量であることから、処方医へ依頼した上で、計量品については採用中止することとした。

次回薬事委員会 WG の開催日時は、平成 26年11月5日(水)とした。